

衆議院予算委員会ニュース

平成 23.8.8 第 177 回国会第 28 号

8 月 8 日（月）第 28 回の委員会が開かれました。

1 予算の実施状況に関する件

- ・外交・安保等について、菅内閣総理大臣、江田法務大臣兼環境大臣、松本外務大臣、野田財務大臣、高木文部科学大臣、鹿野農林水産大臣、海江田経済産業大臣、北澤防衛大臣、枝野国務大臣（内閣官房長官）、細野国務大臣（原発事故の収束及び再発防止担当）、平野国務大臣（東日本大震災復興対策担当）及び政府参考人に集中審議を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

高村正彦君（自民）

- ・戦後、日本が平和を維持してきたことの理由のひとつに日米同盟の存在があると思うが、菅内閣総理大臣はどう考えるか。
- ・普天間基地移設問題について、鳩山前内閣総理大臣は「最低でも県外移設」と発言したが、この発言を聞いた時、菅内閣総理大臣はどう思ったか。
- ・菅内閣総理大臣は、過去に衆議院本会議において長時間の討論を行い、強制的に降壇させられたことがあるが、当時の自身の行動について、今はどう考えているのか。

馳浩君（自民）

- ・サッカー・ワールドカップ予選に際し、北朝鮮の報道機関、サポーターの入国については、相互主義で決着をつけるべきであり、入出国に対する最終判断は松本外務大臣が決定することになると思うが如何か。
- ・高校の授業料無償化について、朝鮮高校に対する審査が不測の事態により停止しているが再開の時期及びその基準について伺いたい。
- ・ハーグ条約締結に向けた国内法整備の際、ドメスティック・バイオレンスによる子供連れは無断帰国に対する例外規定を設けるべきではないか。

古屋圭司君（自民）

- ・ローカルパーティーとの選挙協力の有無について菅内閣総理大臣の認識を伺いたい。
- ・政治団体である市民の党、めざす会が寄附金控除の適用を受けることのできる 2 号団体に該当するのかどうか伺いたい。
- ・政治団体である M P D の結成に関わった酒井剛氏と菅内閣総理大臣との関係について伺いたい。

赤嶺政賢君（共産）

- ・台風 9 号により糸満市の土地改良区が水害に見舞われたが、米須地下ダムの影響を指摘する声もある。国は調査の上再発防止策を講ずるべきと考えるが鹿野農林水産大臣の所見を伺いたい。
- ・普天間飛行場に配備する予定のオスプレイは開発段階から事故を起こしているいわくつきの航空機であると考えますが菅内閣総理大臣の認識を伺いたい。
- ・オスプレイにはオートローテーション機能の欠如という構造上の欠陥を抱えている疑いがあるが北澤防衛大臣の所見を伺いたい。

西村智奈美君（民主）

- ・ODA 予算の在り方について、松本外務大臣及び野田財務大臣に伺いたい。
- ・北朝鮮による拉致問題に対する取組について、菅内閣総理大臣に伺いたい。
- ・日米同盟深化のための取組について、菅内閣総理大臣に伺いたい。

佐藤茂樹君（公明）

- ・菅内閣総理大臣が就任してから外交についてリーダーシップを発揮して解決に至った案件について伺いたい。
- ・日米安保条約改定 50 周年を機に策定することとされていた新たな日米共同宣言について、今後の策定見通しを伺いたい。
- ・7 月 18 日の海江田経済産業大臣と中国の陳商務部長れとの会談に基づいて、レアアースの輸出枠の拡大策又は輸出価格高騰対策が講じられているのかを伺いたい。
- ・新防衛計画の大綱に、武器輸出三原則の緩和を明記しなかった理由を伺いたい。

服部良一君(社民)

- ・国内で発生した放射性廃棄物等の処理方針について、外国で貯蔵・処分することを検討しているのか。また、国内における処理能力を考慮すれば、プルサーマルからの撤退や高速増殖炉「もんじゅ」の廃炉を決断すべきと考えるが、菅内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・「普天間基地の辺野古移設は不可能」とする米国の有識者からの意見について、菅内閣総理大臣及び北澤防衛大臣の所見を伺いたい。
- ・今年1月の米軍属による交通死亡事故において犠牲となった19歳の青年の遺族に対する菅内閣総理大臣の所見を伺いたい。

柿澤未途君(みんな)

- ・円高是正のため大胆な金融緩和を行うべきと考えるが、野田財務大臣の所見を伺いたい。
- ・G8ドーヴィル・サミットにおける、太陽光パネルを1千万戸に設置することを目指すという発言は国際公約であるか、菅内閣総理大臣に伺いたい。
- ・院の決議と国会運営上の慣例とはどちらが上位の規範性があるか、梶田内閣法制局長官に伺いたい。